

平成 28 年 11 月 1 日発行

特定非営利活動法人
海の自然史研究所



南三陸町志津川旭ヶ浦 1
南三陸地方卸売市場 (試験室)

TEL: 0226-28-9590

Mail: umiken_minami@yahoo.co.jp
編集: 阿部華子・高橋弘美

What's 海研?
どんな仕事をしているの?

- ★放射能測定 (市場に水揚げされた魚)
- ★志津川湾の水質調査
- ★海藻おしぼ講座
- ★どっとちゃん通信発行
- ★魚介のレシピ開発
- ★こどもワークショップ
- ★他団体への協力
- ★学校などへの出前授業

雑魚食堂日記

また網を切ったー。
直すの大変なんぼ〜



網からはびして
食べるか。

とうとう
鍋に...

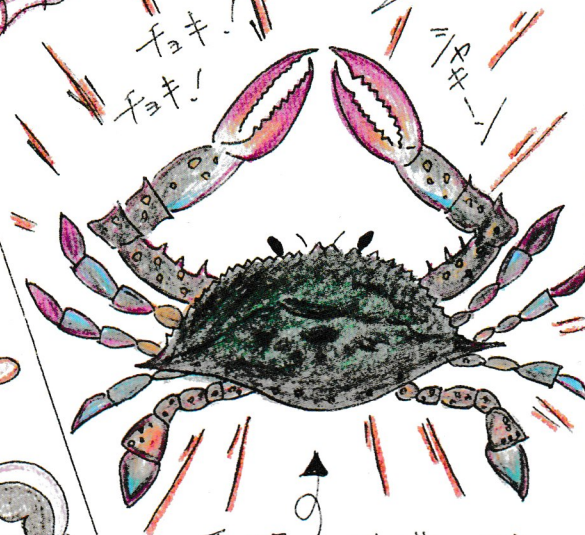


旬は秋から冬で
志津川湾にも
いるんだよ!

ガザミは、タウリンが豊富です。
肝臓機能の強化や眼精疲労、
コレステロールも下げてくれます。
お野菜もたくさん食べれて
鍋物は、Goodですね!



このハサミで
魚の網を
切っちゃおうよ〜。



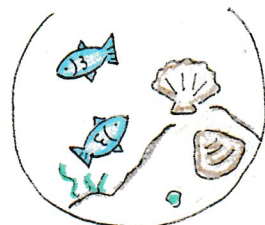
悪役のガザミです
(ワタリガニ)

〜カニのゆで方〜 (ガザミ)

1. カニがひたるくらいの水を
鍋に張り、おしぼばいくらいに
塩を入れ沸騰させます。
2. カニの腹を上にして鍋に入れ
再沸騰したら中火で20分ほどゆでます。
3. 火を止め、ふたをして5分ほど
蒸らして出来上がり〜。

ポイント ガザミは、生きたまま鍋に
入れると、あはれで足が取れるので
氷水に10分ほど入れ、おとなしく
なったら鍋に入れましょう。

① 小さな魚や貝類



② ワカメやコンブなどの海藻



好きとっても元気が
食たな食た元気が
べものほどっちな?
ガザミちゃん。

おさかなクイズ

正解は
3ページ

〜お知らせ〜

いつも「どっとちゃん通信」を読んでいただき、ありがとうございます。
おかげ様で第7号まで発行することができました。これも皆様の御協力あって
のことと深く感謝しております。本当にありがとうございます。
これから、海に関する情報をもっと多くの方にお伝えできる情報誌にしたいと
思っておりますので、浜のあもしろい出来事や珍しい魚、お知らせしたい事などありましたら
是非、ご連絡下さい。みなさんからの情報をお待ちしております。

連絡先 TEL 0226-28-9590まで Mail UmiKen_minami@yahoo.co.jp



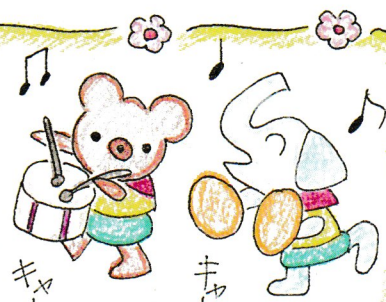
御問い合わせ
おまちま〜す



WEBサイト
NPO法人
海の自然史研究所
Facebookもどうぞ。

ようこそようおいちばへ

いりや ひがし ようじえん



はじめての見学会

入浴ひがし幼稚園のみなさんが見学に来てくれました!!

テンションUP

生きているタコが登場!
みんな大興奮!!



タコさんの頭をツンツンしてましたよ。

子どもたちに魚をもっと知ってもらおうと、お母さんたちが考えた企画です!



温度体験

-5℃の冷凍庫で寒さを体感しながら大きな氷にさわったよ!



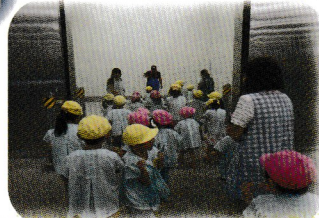
さわっておよう!



いろいろな魚に興味津々!!
みんなでさわるとぜんぜんおもしろいみたい。みんな、すごいな~。



さわられた

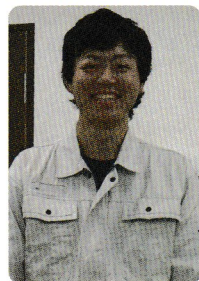


入浴ひがし幼稚園のみんなまた遊びに来てね♡

がんばれ

秋サケちゃん

そこで... 志津川淡水漁業協同組合の千葉 純一さんにお話を伺いました。



今年の川は、いつもと状況が違いますがサケはのぼってくるのでしょうか?



大丈夫です。サケはのぼってきますよ。ヤケも去年と同じような場所に設置する予定です。

(千葉 純一さん)



もし、サケの数が少ない時はどうするんですか? 放流する数にも影響すると思いますが...



そうですね。サケが少ないと、足りない数の卵を購入しおけいけません。サケが産まれた川に無事たどりつけるのは100匹のうち1匹ともいわれ、本当に貴重なんです。町内の稚魚放流数は、志津川湾全体で1000万匹を目標にしていますが、今年の川サケの水揚げは1000匹前後と少なめの予想です。そうすると、近隣のサケ孵化場から卵を購入するにも経費の負担が大きくなるので、1匹でも多くのサケがのぼってきてくれることを祈りたいですね。

ゴールはガント!!



貴重なサケなのでね。私たちも、あんなに貝釣っていきたくて思います。そして、頑張ってるのぼってきたサケに感謝しながら、おいしくいただきますね。千葉さん、ありがとうございました。

山の木々が紅葉を迎えるこの時期に秋サケたちは、産卵のため産まれた川を目指し遡上します。しかし、今年の川は少し状況が違います。河川工事の音や、上流からの泥水で濁っていることもしげしげ。果たして秋サケの姿を見ることはできるのでしょうか。



今月の海女子 齋藤美加さん



今月の海女子は、町内の発泡スチロール会社に勤務する齋藤美加さんです。高台にある自宅から海を眺め、波の音を聞きながら、海と共に育ったという美加さんは、根っからの海女子き女子のようです。



さて、現在の職場でもっともは事務職をしていたという美加さん。結婚・出産を経て一旦退職し、子育てに専念している中での震災でした。震災後の「ちょっと手伝ってくれ!」から職場復帰し、それから早4年が経ちました。通称「箱屋」と呼ばれる発泡スチロール屋は、一見簡単な仕事のように思われがちですが、体幹が鍛えられていないと運ぶ際にバランスを崩してしまうため、いかに体に負担をかけずに仕事をこなすかを常に意識しているとの事。ちなみに「箱屋」のトップシーズンにあたる夏は非常に忙しく、日に4~5食の食事をとんでも、体重がどんどん減っていくそう...です。数字の処理だけをしていた以前とは打って変わって、現場から事務まで

ホルマインにこなす日々ですが、どうやら美加さん自身は充実しているようです。現場に出た事によって今までは全然気づく事がなかったドライバーならではの苦労がある事を知ったり、木々な世代の方々から声を掛けられ、人の温かさに触れる機会が増えたことにより、自然に周りの方々から教えられる機会が多いために、仕事を通じての出会いや環境に感謝しているそうです。

最後に、今後の豊富についてお伺いしました。本当に海が女子きで、仕事以外でも海に開いていきたいとの思いから、大好きな「釣り」を再開し、仲間と「釣り部」を糸成り出来る日を楽しみに待っているとの事。

そして、もうひとつ。現在、中国語講座に通っているという美加さん。これは西尾達先で顔を合わせる中国人の研修生の方々との意志の疎通が計れたらと始めた事で、あいつまでは交わせるようになったそうです。



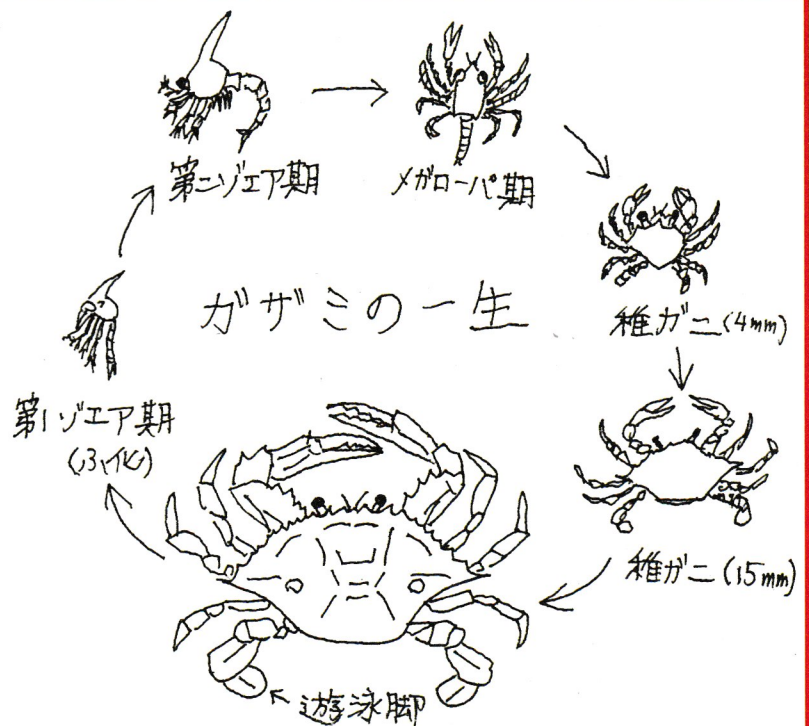
更に今後は、自分が今まで支えて頂いてきた分を若い世代へバトンを繋ぐ事で恩返しが出来たらなあと思っております。『箱屋女子』ファイトです!!



こたえ
1番の小魚や貝類でした。



ガザミは北海道南部から九州の内湾に広く分布するカニの仲間です。大きな鋭いハサミとポートのオールのように先が丸い足を持つのが特徴です。このオール状の足(遊泳脚)を上手に使って海中を泳ぎ回ることから「ワタリガニ」とも呼ばれます。昼間は海底の砂の中に潜ってじっとしていますが、夜になると活発に活動する夜行性です。卵からふ化したばかりの幼生はゾエア幼生と呼ばれ、夜に水面付近に浮上して植物プランクトンなどを食べます。成長に伴い、魚や貝、他のカニやエビなどを主に食べて育ちます。これからの秋から冬が旬の季節。いわゆるカニ味噌と呼ばれる部分(肝すい臓)は濃厚な甘味と旨味があります。ゆでても焼いても、みそ汁でも立派なだしが出る美味しいカニです。今晚の夕食には、ぜひ志津川湾産のガザミを賞味頂けたらと思います。



時間旅行へ 七福神をたずねて



今年も残すところあとひと月。神棚の
そうじやら何やら考えていた所「あれ？
七福神、七人全部言えるかな？」から
始まった今回の時間旅行。震災以前の
旧志津川の本浜地区で「七福神舞」が
披露されていたという情報を片手に
また歴史をさかのぼってしまいました。

歴史のひもを解けば現在、
志津川湾のシンボリックな存在で
ある荒島に鎮座する荒嶋神社は
元々は本浜地区に建立碑として
ありました。この建立碑が、昭和35年
の千里地震津波により被災。その後の
区画整理の際に6体の神様を荒嶋
神社に移し、元からの弁天宮と合わせて
7体とし、翌昭和36年に社殿を新築し、
鎮座したそうです。

その後、年に一度、荒嶋神社の宵宮祭
の日に、御神体を本浜地区にお還しし、
荒嶋神社から港まで、七福神に扮した
子どもたちを乗せて海上渡御が行われて
いたそうです。震災により、本浜行政区
は休止してしまいました。祭礼を復活
させたいと、地区の若手世代が有志で
結成した「南三陸五社之氏子青年会」
がこの夏、七福神舞を復活させました。
世代を超えて、地域が一丸となり、築き
上げてきたものを受け継ぎ、町並みが
消えてしまっても未来に残し、次の世代
へと紡いでいく。これから高台移転等で
新しい顔ぶれの方々と再スタートを切る
今だからこそ、とても大切な事に気づく
きっかけを頂いたように思います。

……おおーと、大事な七福神のご紹介
忘れてたあーりー



福

福禄寿

幸福をつかさどる神様。
この「福」「禄」「寿」という漢字が
それぞれ子孫繁栄、財産、
長寿をあらわす。たいへん
徳の高い神様です。



唯一の女神
縁結びの徳あり。

弁財天

七福神の紅一点。弁財天
音楽の神、芸術の神で
ある弁財天は、弁舌を
つかさどる神様。なげと
智恵を授け、芸能・学問
の分野での成功をもたら
すとされています。



南三陸に
かかせぬ神。

恵比寿

おなじみ漁業の神様。
この町にはなくてはならない神。
古くは漁民の守護神だったが
後に商いの神に。大黒天と
対し福の神として信仰を
集めました。



富をもたらし
す神。

大黒天

「福の神」として親しまれる
大黒天は、右手に持った
打ち出の小槌を振ることで
人々に富をもたらすとされて
います。五穀豊穡、
福德開運の神



武道成就

毘沙門天

戦をつかさどる神。すなわち
武神である毘沙門天。
戦国武将たちにも信仰され
その両の足で邪悪な鬼を
踏みつけるとされています。



「元気で長生き」

寿老人

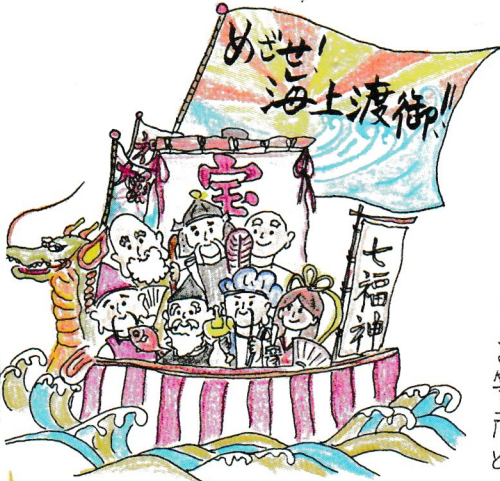
この寿老人は、七福神の
筆等格で「生」をつかさどる
南極老人星という星の化身
とされ、長寿の象徴とされて
います。



笑う門には
福が来る。

布袋尊

七福神中唯一の実在人物。
福々しい笑顔と太鼓腹が
特徴の布袋尊ですが、優れた
予知能力から弥勒菩薩の
化身とも言われ、人格を円満に
導く神様と、いられています。



お話を伺った皆さま
Special Thanks!!

南三陸五社之氏子青年会様、上山八幡宮 禰宜 工藤真弓様

ご協力ありがとうございました。